

支援される側からする側へ 自分らしく生きる未来のために!

「コーディネーターでも活躍中!」



「お気軽に
ご相談ください」
と本田さん

合同会社あきたこまちネット

〒010-0944 秋田県秋田市川尻若葉町3-28 KNラボ TEL. 018-853-7216 FAX. 018-874-9551
<https://akitakomachi.net/>

通販で人気の秋田米。
事務所は「合同会社KANO」とシェアしている。



IT×お米=あきたこまちネット

HP制作やお米の通販事業、イクメン活動に講演会。今年4月からは秋田県よろず支援拠点のコーディネーターにも就任している合同会社あきたこまちネットの本田正博代表をご存じの方も多いかもしれない。通信会社で勤務した経験からAターン後、実家の米穀店のHPを立ち上げ、当時では珍しいネット販売を始めた。

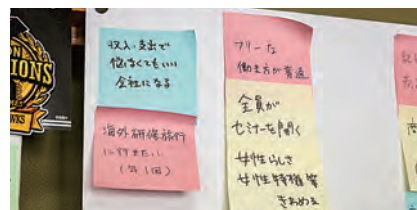
「ネット通販=HP構築というイメージがあったためか、お米の注文以外にもHPの制作を依頼されることが幾度となくありました。その後、2014年に独立したのですが、その時から活性化センターにはお世話になっています。起業に必要な事業計画書の作成や補助金の申請方法など、総合的にフォローしていただき、助かりました」。

独立後も勉強会で他分野の成功例を学ぶなど、日々アイデアを磨いた。結婚式で両親へ贈る「体重米(生まれたときの体重と同じ重さの米)」や小口の「ノベルティ米」といったユニークなアイデア商品も開発し、事業は順調に推移していった。

秋田の働き方を変える一助に

4人の子どもの父親でもある本田代表は、働き方改革を率先して行っている。現在、あきたこまちネットではITによる自動化等で社員の仕事を調整し、空いた時間で副業したり、休みを取ったり“自分らしく生きるため”の自由度の高い働き方を推奨している。

「子どもたちが大人になった時も秋田で働きたいと思える未来に貢献できれば」と語る本田代表。常に自己研鑽を欠かさない本田代表の姿勢は、よろず支援拠点での業務にも活かされている。支援される側からする側へ。本田代表の想いは、形を変え、続いていく。



活用事例

秋田県よろず支援拠点

売上拡大、経営改善など経営上のあらゆる悩みの相談に対応。
コーディネーターを中心とする専門スタッフが適切な解決方法を提案します。

お問い合わせ 秋田県よろず支援拠点 TEL.018-860-5605